

高岡市立博物館に親しむ会

KAJI MARU 鍛冶丸

第8号

平成29年
7月1日



平成29年度 高岡市立博物館に親しむ会 総会

平成29年4月19日(水) 博物館3階 講堂

主な内容

- ・重要文化財 勝興寺のいま、これから 2
- ・平成28年度 高岡市立博物館に親しむ会 収支決算 3
- ・高岡市立博物館に親しむ会 役員名簿 3
- ・平成29年度事業計画、会員募集のご案内、
博物館ボランティア募集 4

高岡市立博物館に親しむ会 会報第8号

■事務局 〒933-0044 高岡市古城1-5 高岡市立博物館内

TEL 0766-20-1572 FAX 0766-20-1570

HPアドレス <http://www.e-tmm.info/> メールアドレス info@e-tmm.info

重要文化財 勝興寺のいま、これから

高岡市立博物館に親しむ会 会員(公益財団法人 勝興寺文化財保存・活用事業団 専務理事・学芸員) 高田 克宏

今年3月をもって高岡市役所を定年退職し、4月から当財団にお世話になっています。市職員としての最終年は、教育次長職とともに当博物館の館長も兼任し、感慨深い充実した毎日を送ることができました。親しむ会の会員や職員の皆様に感謝を申し上げます。

さて、平成10年度から続いている勝興寺の大修理事業は、16年度に本堂の修理が完了し、翌17年度からは残る11棟の修理が始まり、いよいよ佳境に入ってきました。

これまでに修理を終えた建造物は本堂と唐門^{からもん}だけですが、現在、御霊屋^{ごりょうや}、御内仏^{おないぶつ}及び奥書院^{おくしょいん}の工事用の素屋根^{すやね}が撤去され、その優美な姿が現れてきています。まるで京都にでもいるかのような感覚にとらわれます。そして、この原稿を執筆している間にも、柿屋根^{こけらやね}をのせた白漆喰壁^{しろしっくいかべ}となまこ壁^{ほろご}の宝蔵^{ほうぞう}の素屋根も無くなりました。また今年のお盆までには、大広間及び式台、台所を覆う巨大な鉄骨の素屋根も解体撤去され、壮麗な書院群の全容が現れてきます。その後は、未着手の経堂^{きやうどう}と鼓堂^{こどう}、そして最後の修理となる総門の工事にとりかかり、東京五輪の年の平成32年度に全部の修理が完工する予定です。

このように、日々、境内地の景観が美しく変化していく様を見るのはこの上ない楽しみです。一方で、検討すべき課題も山積しています。



おないぶつ おくしょいん
御内仏と奥書院



ほうぞう
宝蔵

勝興寺は言うまでもなく浄土真宗本願寺派の宗教施設ではありますが、国民の財産でもある重要文化財の建造物群を確実に保護保存するだけでなく、これらを市民、国民の皆さんに積極的に公開・活用する責務を負っています。また、建造物群の他にも重要文化財「紙本金地著色洛中洛外図六曲屏風^{しほんきんじちやくしやくらくちゅうらくがいずろつきよくひょうぶ}」に代表される価値の高い美術工芸品や古文書等も数多く所蔵しており、その意味で勝興寺は「博物館類似施設^{はくぶつかんるいじしせつ}」であるとも言えるでしょう。

博物館学芸員は資料の保存と活用の両立を目指して日々奮闘していますが、勝興寺の場合も人々の信仰、礼拝の対象である寺院としての役割と、所有する貴重な文化財を適切に保存しながら、広く公開・活用することを両立させるのは容易なことではありません。勝興寺文化財保存・活用事業団は、勝興寺に代わってこの目的を達成・遂行するために設立されました。着任してあらためてその責任の重さを実感しています。

修理事業の推進にあたっては、市民の皆さん、とりわけ地元の伏木・古府の住民の皆さんに多大なご理解とご支援をいただいております。修理工事完了まであと3年余りとなりました。工事のいま、そして完工後も皆さんには折を見てお参り、見学にお越しいただくなど、これからも引き続き、重要文化財勝興寺に対するご支援とご協力をいただきますよう、お願いいたします。

平成28年度 高岡市立博物館に親しむ会 収支決算

● 収入の部 ●

科目	予算額	決算額	比較	摘 要
会 費	400,000	348,000	△ 52,000	・ 一般会員 273,000円 ・ 賛助会員 75,000円 ※平成28年度会員数 一般273 賛助15
事業収入	340,000	335,260	△ 4,740	・ 呈茶席事業 49,200円 ・ 歩く博物館事業 60,000円 ・ 千保川を呑む事業 155,000円 ・ ショップ図録等販売収入 71,060円
諸収入	372	3	△ 369	・ 利子、雑収入
繰越金	229,628	229,628	0	
合 計	970,000	912,891	△ 57,109	

● 支出の部 ●

科目	予算額	決算額	比較	摘 要
会議費	20,000	0	△ 20,000	
事業費	490,000	499,830	9,830	・ 総会等講演 5,000円 ・ 「鍛冶丸」発行3回 194,616円 ・ 歩く博物館事業 52,900円 ・ 千保川を呑む事業 184,442円 ・ 呈茶席 抹茶、和菓子等 51,772円 ・ 古文書講座、郷土学習講座の一部負担金 11,100円
事務費	410,000	291,487	△ 118,513	・ はがき、郵送代（行事、総会等の案内） 89,274円 ・ カラーコピー機購入 124,200円 ・ 消耗品等（コピー用紙、封筒、コピー機インク等） 78,013円
諸 費	10,000	5,000	△ 5,000	・ 慶弔費1件
予備費	40,000	0	△ 40,000	
合 計	970,000	796,317	△ 173,683	

収入総額 912,891 - 支出総額 796,317 = 116,574（次年度へ繰越）

高岡市立博物館に親しむ会 役員名簿

（平成29～30年度） 敬称略

役 職	氏 名	所 属	備 考
顧 問	新井 雅夫	高岡市立博物館長	*平成29年度新規
会 長	太田 久夫	前富山県郷土史会会長	
副会長	多田 慎一	裏千家淡交会高岡支部副支部長	
〃	神保 成伍	元高岡市立博物館館長	企画運営委員長
〃	晒谷 和子	元高岡市立博物館館長	
理 事	荒俣 勝行	美術コレクター	
〃	水野 俊雄	高岡観光ボランティアガイド「やまたちばな」	
〃	岡田 有弘	岡田美術店	
〃	清水 静子	観光ガイドボランティアグループ「あいの風」	
〃	立野井 亮	高岡商工会議所青年部理事	
〃	樽谷 雅好	(公財) 高岡市民文化振興事業団評議員	研修部会長
〃	水上 悦子	版画家	
〃	近藤 昭美	裏千家正教授	ワークショップ部会長
〃	般若 慎一郎	金屋町まちづくり協議会会長	広報部会長
〃	西 範子	裏千家教授	*平成29年度新規
〃	小嵐 晴美	古儀茶道藪内流教授	*平成29年度新規
監 事	中尾 光博	高岡市立博物館に親しむ会元事務局長	
〃	宇波 真一郎	高岡古城ライオンズクラブ	

※平成29年度総会より「幹事」を「理事」に改称しました。

●●● 平成29年度 事業計画 ●●●

研修部会事業

- ・ 歩く博物館 —1万歩ウォークで「ふるさと再発見」—
第19回 5月 9日(火) 中世の街道と歴史を歩く
第20回 9月12日(火) 金沢で高岡を捜す —100万石と高岡なぞ—
第21回 11月14日(火) 「旧・千保川」と「ガメ川」の痕跡を擦る
- ・ 走る博物館 —貸切バスで・・・「還暦すぎの修学旅行」—
第1回 6月13日(火) 越中の大仏—呉西の五大仏—を拝す
第2回 10月10日(火) 勝興寺と一向一揆の歴史を学ぶ
- ・ 郷土史を訪ねて 千保川を呑む 下流域篇 「勝駒」を味わう 10月24日(火)

ワークショップ部会事業

呈茶席 春 4/22、5/6、5/13、5/20
秋 9/16、9/30、10/21、10/28・・・各土曜日 8回実施

広報部会事業 会報「鍛冶丸」年2回発行

高岡古文書ボランティア部会事業

古文書資料調査整理 4/15、5/20、6/17、7/15、8/19、9/16、10/21、11/18、12/16
H30.1/20、2/17、3/17・・・毎月第3土曜日 12回実施

郷土学習講座等の受講推奨 受講料の一部助成

各種事業ボランティア協力 博物館事業、親しむ会事業ボランティア

親しむ会では、各種部会のメンバーを募集しています。

1. 研修部会 事業企画、歩く博物館等サポート
2. 広報部会 会報誌「鍛冶丸」の作成
3. ワークショップ部会 呈茶席運営・サポート
4. 高岡古文書ボランティア部会 古文書の整理等



● 平成29年度 会員募集のご案内 ●

高岡市立博物館に親しむ会では、博物館の活動を支援するほか、高岡の歴史と文化に親しみ、相互に親睦を図る活動を行います。あなたも会員となって、郷土への理解を深め、市民に親しまれる新しい博物館づくりに参加してみませんか。

- 主な活動 ・博物館の諸活動の協力、支援 ・高岡地域の歴史と文化に親しみ、互いに親睦を図る活動
・ミュージアムショップの運営 ほか
- 年会費 ・一般会員 1口 1,000円 ・賛助会員 1口 5,000円
- 会員の特典 ・企画展、特別展、講演会などのご案内
・歩く博物館行事への参加、高岡古文書ボランティアでの活動、呈茶席などのご案内
・会報誌「鍛冶丸」の送付 ・郷土学習講座等の受講料割引 ・図録の進呈（賛助会員のみ）
- 申込方法
○直接、事務局に申し込みする場合は、入会申込書に必要事項を記入のうえ、会費を添えて「高岡市立博物館に親しむ会」事務局へお申込みください。入会申込書は「高岡市立博物館に親しむ会」のホームページに掲載しております。
○郵便振り込みをご利用の場合は、振込用紙「振込取扱票」に以下の項目をご記入の上、郵便局にてお振込みください。なお、振込手数料は各自でご負担をお願いいたします。
・口座記号：00760-8 ・口座番号：100749 ・加入者名：高岡市立博物館に親しむ会
・金額：年会費の金額 ・ご依頼人：郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、性別、年齢



高岡市立博物館ボランティア募集

高岡市立博物館では、博物館事業・親しむ会事業の各種イベントの駐車場誘導や受付等を手伝っていただけるボランティアを募集しています。

<ボランティアの主な内容>

- ・総会、呈茶席事業、歩く博物館事業、屋上開放(桜の時期)、郷土学習講座等の受付など
- ・各種イベント等の駐車場誘導

○ボランティアの申込は博物館事務所に随時受付しております。



あなたも「鍛冶丸」に投稿してみませんか？

親しむ会では、親しむ会行事に参加した体験談や、親しむ会に対する思いを寄せて下さる方を募集しています。投稿希望の方は、親しむ会事務局までお知らせ下さい。